

週刊

愛知民報

2022年
12月25日
2023年1月1日
と合併
第2615号

発行所 日本共産党愛知県委員会

〒460-0007 名古屋市中区新栄三丁目12番25号

☎(052) 261-3461 (代表)

(052) 251-2925 (編集部) F A X (052) 261-6063

定価 月 400円 郵送料 336円 1部 100円

毎週日曜日発行 (第5日曜日は休刊)

2023年賀正

新春対談



名古屋市西区 (定数2)
わしの恵子

豊橋市区 (定数5)
しもおく奈歩

4月県議選

新年を迎え、県議選(3月31日告示、4月9日投開票)で共産党議席奪回をめざす、わしの恵子(西区)、しもおく奈歩(豊橋市)両予定候補が語り合いました(聞き手 二本紙・村瀬和弘編集長)

日本共産党 愛知県議会 議席空白克服必ず



革新県政の会参加団体の共同インタビューで質問に答える尾形けいこさん
「みんなで創る安心の未来」代表
尾形けいこさん
革新県政の会、日本共産党、緑の党推薦
(2面に尾形氏あいさつ文)

1月19日告示、2月5日投開票で愛知県知事選が実施されます。日本共産党、革新県政の会は「緑の党・東海」共同代表の尾形けいこさんを推薦します。尾形さんが知事選をたたかうための確認団体「みんなで創る安心の未来」(略称・みんな未来)が設立されました。革新県政の会は「みんな未来」の構成団体になります。

愛知県知事選 1月19日告示 2月5日投開票

—あけましておめでとうございます。わしの、しもおく本年もよろしくお願ひします。 —いよいよ統一地方選挙が近づいてきました。前回共産党の県議会議席がゼロになり、知事提案にみんな賛成の「オール与党」議会です。共産党議員が「いる」と「いない」では大違いです。わしの 新型コロナウイルス対策の強化を求めて県庁に30回以上申し入れました。当局 — 前期の共産党の対応は、廊下の立ち話で文書を受け取るだけということが多い。議席のない悲しみを味わいました。しもおく 発熱外来の充実などを議場で取り上げたかった。わしの 現職の議員であれば、コロナ対応の要請がスピーディーにできたと思います。しもおく 議席ゼロのダメージは大きい。 — 今期、請願件数が激減しました。しもおく 紹介議員になる人がいなくて、審議・採決の対象にならない「陳情」扱いにされました。10月に志位和夫委員長が演説会で豊橋に来た時に、この話を取り上げて聴衆からは「驚いた」と感想が寄せられました。わしの 請願は、県民から直接議会に届けられ、審議され、各会派の賛否や討論も議事録に残ります。請願の紹介ができない議員は、県民に対して不誠実だと言わざるを得ません。 — 前期の共産党員団はかけがえのない値打ちを持っています。しもおく 共産党議員のいない議会は行政のチェック機能が失われています。わしの 当初予算の採決の時は、自民、公明、新政の各会派が賛成討論して全会一致です。「オール与党」議会です。しもおく 共産党議員がいたところは、他党議員が反対討論をしつと聞いていました。(2面に続く)